

資料5

起業安全衛生点検 報告書

1. 起業件名	大型メタノールタンク新設
2. 工事内容	8,500m ³ メタノールタンク新設の為に基礎・防液堤土建工事、機器製作・据付・配管工事及び電気計装工事等。
3. 工 程	3/20～12/21
4. 点 検 者	環安部;○○、○○、○○ 製造安技員;○○ A課;○○ B課;○○ C課;○○ D課;○○ E課;○○ 工務部;○○ 設計;○○、○○

	報告年月日	指定責任者印	工務安技員印	工務部長印	製造安技員印	製造部長又はPM印
実施報告	04/12/20				配布	配布
改善報告	/ /			配布		配布
フォロー報告	/ /	配布		配布		配布

起 業 安 全 衛 生 点 検 実 施 報 告							改善実施報告	フォロー報告
No	指摘事項(評価項目名)	内容分類	場 所	対 策	担 当	予 定 日	実 施 日	チ ェ ッ ク
1	TK-850頂部階段踊場のタンク側に手摺が必要	E	TK-850	手摺増設。	機械	1/12	1/12	
2	配管・防液堤渡りの手摺等揺れが有り、固定強化が必要。	G	全般	サポート等固定強化実施。	機械/CTL	12/28	12/28	
3	エアフォームチャンパー用作業台に安全対策必要。	E	TK-850	歩廊を延長し、ラダーとの隙間を少なくする。	機械	1/12	1/12	
4	散水配管のレベルが低い。下を通るのが困難。	E	防液堤内	トラマークを表示し、安全喚起を促す。	機械	1/7	1/7	
5	D-852横サンプリングBOXの位置が高い。操作性考慮のこと。	A	ポンプヤード	操作台取付け予定。取付け後、操作性確認する。 - 問題無し	機械	12/21	-	-
6	操作性(弁の向き含む)、動線を再検討のこと。	A	ポンプヤード	再検討する。	操業・設計・機械	12/21	1/5	
7	サクションバルブの操作性が悪い。	A	ポンプヤード	電気ケーブルダクトをルート変更する。	電気	12/28	12/24	
8	ストレーナ作業性考慮のこと。	A	ポンプヤード	ユニックにて吊り出す。	操業・設計・機械	-	-	-
9	TK-850階段手摺のアース線要否確認のこと。(止め方再検討)	E	TK-850		操業・設計・機械			
10	TK-850歩廊弱い(凹凸あり)。	E	TK-850	問題無し。	-	-	-	-
11	タンク頂部滑り易い。	E	TK-850	頂部はメンテスペースで有り、問題無し。	-	-	-	-
12	照度の確認が必要。	E/A	全般	照度を確認し、不足であれば、照明を増設する。	操業・電気	12/28	-	-
13	消火器移動のこと。	A	ポンプヤード	階段横に移動する。	機械	12/21	12/21	
14	弁ハンドル掛け必要。	A	全般	ハンドル掛け設置。	機械	1/14	1/12	
15	メタノール・シクロの切替え時の誤操作防止対策必要。(ハード面)	E	バース	配管接続部に流体名表示。	機械	12/21	12/21	
16	D-851SV→D-852問題無いか。	E	ポンプヤード	シクロタンクと同様であり、構造上問題無し。	-	-	-	-
17	TK-850元弁開閉に踏み台必要。	A	TK-850	ハンドル取付け方向を45°斜めとする。(踏み台設置。)	機械	1/19		
	[実施予定項目 他]							
18	計器未設置		全般	設置予定。	機械	12/21	12/21	
19	標示板設置のこと。		タンクヤード周辺	設置予定。	機械	12/21	12/21	
20	ローディングアームに表示、切替え作業基準書作成必要。		バース	実施予定。	機械・操業	1/20		
21	バース取合い確認出来る様にすること。		バース	表示予定。	機械	12/21	12/21	
22	バース弁等の端部の仕舞、番線の仕舞実施のこと。		全般	実施予定。	機械	12/21	12/21	
23	タンクアース線の仕舞必要。		TK-850	実施予定。	電気	12/20	12/20	
24	消検日のバース予定を確認しておくこと。(荷役の有無)		-		操業	12/20	12/20	
点検推進責任者コメント(検討、要望事項等)及び標準化の要否							工事金額(X)	指摘件数(Y)
							百万円	件
部長コメント等							Y/X =	

【内容分類】 A:操作性、 B:表示標識、 C:通行性、 D:施工不良、 E:安全対策、 F:保全性、 G:その他